

一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく暮らしつづけるために

# 認知症の人の見方、どうえ方を学ぼう！ センター方式基礎研修

## 開催のお知らせ

地元で一緒に。  
ぜひ、ご参加を！

- 日時: 1日目/1月25日(土)・2日目/2月15日(土)、午前10時～午後4時
- 場所: 芦屋市民センター 403号室
- 講師: 小森 由美子氏(認知症介護研究・研修東京センター 研究部客員研究員)
- 主催: 兵庫県介護支援専門員協会芦屋支部 芦屋市ケアマネジャー友の会、  
芦屋市介護サービス事業者連絡会
- 共催: 芦屋市介護保険課
- 受講費用(資料代): 2,000円(芦屋市内会員)
- ※芦屋市外介護支援専門員協会会員: 資料代+1,000円、非会員: 資料代+2,000円

センター方式基礎研修は、  
「1日目」→「現場での実践」→「2日目」の3つのパートが一連になった研修です。  
(どちらか1日のみの受講はできません)

3つのパートを通して、地域の多様な職種・立場の人がいっしょに学び、認知症の本人を理解することの大切さとそのための視点(見方)、支援のあり方を身につけます。研修の間も、日々の実際の支援に役立てることができます。

- 本人「一人」を考えることを通じて、認知症の人を理解していくプロセスを体験します。
- 研修と現場での実践を別物にせず、本人がよりよく暮らしていくための支援を具体的に考え、学んでいきます。

### 基礎研修の1日目・2日目のプログラム

#### 1日目: 仲間と学ぼう! 仲間と話そう!

##### <概要とながれ>

1. ひとりの本人から始めよう  
・あなたが決めた「一人」のことを振り返ろう  
(個人ワーク/グループワーク: ワークシートを使って)
2. センター方式がめざしていること  
・センター方式とそのねらい  
・センター方式で大切にしている5つの視点  
・センター方式シートとは: 各シートのねらい
3. 本人がよりよく暮らしていく支援を実践するために  
・支援の7つのポイント  
・ポイントをおさえた支援を実践しよう  
(シートを書いてみよう!)
4. まとめ  
・今日一日学んだことをもとに、「一人の人」にもう一度、向き合ってみよう。

この間、実際に確かめてみる

#### 2日目: 仲間と話そう! 仲間とみがこう

##### <概要とながれ>

5. 本人がよりよく暮らす支援の手がかり(情報・きづき)を体験の中から見つけ出そう  
・自分の取り組み、気づき、変化を明確にしよう  
(個人ワーク/グループワーク)
6. 一人ひとりがよりよく暮らしていく支援を具体的に進めていこう  
・「この人にとってのよりよい暮らし」を考えよう  
・「この人のいい一日」を実現するために必要な支援を考えよう  
・「この人」のよりよい暮らしと支援のために、地域でつながり、力をあわせて。
7. これからにむけて

お申込みは、裏面をこらんください。

#### 【お問合せ】

芦屋ブーケの里 保崎(ほざき)  
電話: 0797-35-6855  
FAX: 0797-35-6856

芦屋市ケアマネジャー友の会 事務局

介護サービス フォーユ一 宛

FAX 0797-21-6449

※高齢福祉課メールボックスでも可

## センター方式基礎研修 参加申込書

【日時】 平成26年1月25日(土)、平成26年2月15日(土) 10:00~16:00  
【会場】 芦屋市民センター403号室  
【内容】 センター方式基礎研修  
【講師】 認知症介護研究・研修東京センター 研究部客員研究員 小森 由美子 氏  
【受講費用】 2,000円(芦屋市内会員)、3,000円(市外会員)、4,000円(非会員)

※申し込み締切日:平成26年1月10日(金)

(ふりがな) 氏名			・資格 ( ) ・ケア実務経験 ( )年 ・認知症ケア経験 有 ・ 無
事業所名			
連絡先	電話・FAX	(TEL)	(FAX)
事業種 (○で囲む)	①訪問介護 ②訪問看護 ③訪問リハ ④通所介護 ⑤通所リハ ⑥短期入所生活介護 ⑦小規模多機能 ⑧グループホーム ⑨居宅介護支援 ⑩介護老人福祉施設 ⑪介護老人保健施設 ⑫介護療養型医療施設 ⑬医療機関 ⑭地域包括支援センター ⑮市役所職員 ⑯その他( )		
1. 認知症の人を支援していく上で、あなた自身が困ること、悩むことがありますか? ①常にある ②よくある ③時々ある ④ほとんどない ⑤全くない ※どんなことか、具体的に教えてください。→( )			
2. 職場以外に地域の中で、認知症の人の支援について、相談したり、話し合える人がいますか? ①たくさんいる ②数人いる ③ほとんどいない ④全くいない ※あなたからみて、どんな立場の人か、具体的に教えてください。→( )			
3. 職場や地域で、認知症の方への支援を進めていく時に、どこに相談や協力を得たいと思いますか?(該当全てに○) ①事業所内 ②事業所以外の同職種 ③専門医 ④地元の医師・医療機関 ⑤地域の保健師 ⑥地域包括職員 ⑦社協 ⑧地区の民生委員 ⑨自治会 ⑩研修や事例検討の場 ⑪その他( )			
4. 自身の職場や住まいの周辺で、認知症の人が地域で暮らしていくために、あなた自身が“地域のひとりとして”必要だと感じていることがありますか? ①たくさんある ②ある ③時々ある ④ほとんどない ⑤全くない ※どんなことか、具体的に教えてください。→( )			
5. 自身の住まいの周辺で、認知症の人が地域で暮らしていくために、あなた自身が“地域のケア関係者として”やってみたいことがあれば自由にお書きください。→( )			